

第8次下田市行財政改革大綱(案)に係るパブリックコメントの実施結果

(1) 募集期間：令和8年2月13日（金）から3月14日（土）まで

(2) 意見提出件数：1人（2件）

番号	頁	ご意見	回答
1	P11 (1) DXの推進	「併せて、紙ベースで行われている業務の効率化を図るため、全庁的にペーパーレス化・・・等のツールを活用し、いつでもどこでも滞りなく業務が遂行できる環境を整えていきます。」とありますが、議会運営のDX化について当局としての見解を明確にする必要があると考えます。	DXについては全庁的に推進をしております。議会運営のDX化についても議会事務局と連携して取り組んでまいります。
2	P11. 12 (4) 持続可能な財政基盤の確立	近年、若干の金利上昇となりましたが、より財政運営に寄与できる効率的な資金運用を図るには、債券の購入を検討すべきと考えます。 購入を検討する債券については、安全性を第一に考え、国債、地方債、政府保証債等に限定することで、定められた利率による利金を毎年受け取ることができ、満期時には額面金額が全額返済されるものと考えます。	ご指摘の通りです。そのため、基金については地方自治法241条「基金は、確実かつ効率的に運用しなければならない」というルールに則り、安全性・流動性を確保しつつ、債券運用などによる運用益の確保に向けて検討してまいります。